

(公社) 日本給食サービス協会会長賞

『今泉先生の給食』

愛知県立岡崎特別支援学校小学部 六年一組 男子 広浜 孝啓

ぼくの学校には、今泉先生と言う給食の先生がいます。以前、ぼくが「とんこつラーメンを出してください。」とリクエストしたら、本当に出してくれました。ぼくはすごくうれしかったので、お礼にとんこつラーメンの絵をかいたものをプレゼントしました。とっても喜んでくれたので、うれしかったです。今回、今泉先生に「給食の作文があるよ。」と聞き、いつも給食を作って下さる感謝の気持ちをこめて、挑戦することにしました。

ぼくは、学校がある日は毎日給食を楽しみにしています。それは、食べることが大好きだからです。給食のことを考えると、一時間目からお腹がへってしまうこともあります。ぼくの学校の給食はとてもおいしいです。

一番楽しみにしているものに、「お楽しみ給食」と言うのがあります。ケーキやステーキ、スパゲティーなど、お店に食べに行ったようなごうかな物がたくさんです。他にも、「リクエスト給食」や「給食週間」と言うものもあり、とても幸せな気持ちになります。

ぼくの学校には、ふつうの学校とは少しちがいで、一口大食や、刻み食、ミキサー食などがあります。いろいろな子たちが、食べやすいように工夫をしてくれています。みんな体がじょうぶでいられるのは、栄養バランスをしっかりと考えてある、愛情いっぱい給食のおかげだと思います。

八月六日に、広島で平和記念式典がありました。そこで、子供代表としてぼくと同じ小学六年の子二人の「平和へのちかい」というメッセージを聞きました。ぼくはその中の、「あたり前であることが、平和なのだと感じました。」というところを聞いたとき、これは給食にもあてはまることだと感じました。戦争時代は、まともなごはんが食べられなかったというのを聞いたことがあります。あれから六十九年たった今、「日本の給食は世界一すぐれている。」とテレビでやっていました。世界にはいろいろなところがあり、今も給食がない所や、それどころか食べ物がないところもあります。それにくらべ日本では、こんなすばらしい給食を食べることができ、すごいことだと思います。

あつて当たり前の給食ではなく、ぼくたちの口にはいるまでに、多くの人が働いてくれているので食べることが出来るということに感謝し、これからも残さず、モリモリと給食を食べたいと思います。

給食は、ぼくにとっての宝物です。これからも学校を休まずるので、おいしい給食をお願いします。